

和歌山県出身のトップ・アーティスト、田辺市合唱連盟、田辺地区中学校吹奏楽部
そして今、最も熱い指揮者本名徹次&大阪交響楽団による超豪華な音楽会

大阪交響楽団名曲セレクション

紀南文化会館開館30周年記念

大音楽会



(C)Ryusei.Kozima



(C)Kiribane_Photography

山下泰資(チェロ)

澤和樹(ヴァイオリン)

村田千佳(ピアノ)

木乃下真市(津軽三味線)

本名徹次(指揮)



(C)飯島 隆

プログラム

スーザ:ワシントンポスト(田辺地区中学校吹奏楽部共演)

スーザ:星条旗よ永遠なれ(田辺地区中学校吹奏楽部共演)

ハイドン:ピアノ協奏曲(村田千佳)

R.コルサコフ:スペイン奇想曲

ブラームス:二重協奏曲(澤和樹、山下泰資)

和田薫:オーケストラと津軽三味線のための“絃魂”(木乃下真市)

佐藤真:大地讃頌(田辺市合唱連盟共演)

指揮:本名徹次 管弦楽:大阪交響楽団

共演:田辺市合唱連盟30周年記念混声合唱団 田辺地区中学校吹奏楽部

(田辺、高雄、東陽、明洋、白浜、南部中学校吹奏楽部)

司会:小林陸郎 谷本智子

7/6(日) 開演 15:30(開場15:00)

紀南文化会館大ホール

入場料:3000円(当日4000円) 全席指定 未就学児の入場はご遠慮願います。

~宝くじの助成による特別料金になっております~

学生席1000円(紀南文化会館、文化振興課のみ取り扱い)

●チケット発売所(4月25日発売)

紀南文化会館、田辺市教育委員会 文化振興課(市民総合センター3F)、プレジール、上富田文化会館、龍神市民センター、本宮教育事務所
みなべ町中央公民館、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館、白浜町教育委員会、日置川拠点公民館、周参見公民館

●遠方の方はチケットの郵送も行っておりますので田辺市教育委員会、文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

主催:田辺市、田辺市教育委員会、共催:紀南文化会館、田辺市合唱連盟(30周年記念事業)、田辺地区吹奏楽連盟

お問い合わせ:田辺市教育委員会 文化振興課 TEL 0739-26-9943 紀南文化会館 TEL0739-25-3033

〒646-0028 和歌山県田辺市高窪1-23-1

<http://www.city.tanabe.lg.jp/bunshin/event/index.html>

託児所を開設します。 締切6月25日
要予約(保育料1000円) 文化振興課まで

田辺市文化事業



大音楽会

紀南文化会館は1984年に開館し、本年で30周年を迎えます。

それを記念しまして県出身の内外で活躍されている豪華アーティストをソリストにお迎えし、地元合唱団、田辺市及び周辺町村の中学校吹奏楽部も参加して、本名徹次指揮、大阪交響楽団とともに熱い演奏を繰り広げます。まさに30周年にふさわしい一大イベントです。



(C)Fukui Takaya

本名徹次(指揮)

東京国際音楽コンクール最高位、トスカニーニ国際指揮者コンクール第2位、ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。最近ではミラノ・ムジカ現代音楽祭2009のオープニングコンサートでミラノ・スカラ座管を指揮、また2010年10月にはハノイ遷都1000年祭を記念し、マーラー交響曲第8番「千人の交響曲」を指揮し約3000人の聴衆を集めた。2011年10月にベトナム響初のアメ리카公演を、ニューヨークのカーネギーホールとボストンのシンフォニーホールで行なう。大阪シンフォニカー常任指揮者、名古屋フィルハーモニー客演常任指揮者、オーケストラ・ニッポニカ音楽監督を歴任。現代音楽の指揮に意欲的に取り組み、日本人作曲家の系譜も網羅する。現在ベトナム国立交響楽団音楽監督・首席指揮者。



(C)Ryusei.Kozima

山下泰資(チェロ)

和歌山県田辺市出身。斉藤秀雄、井上頼豊、レース・フラッシュ女史に師事。また、室内楽をウィリアム・プリムローズ氏に師事。スイス「ジュネーヴ音楽院」ヴァルトウオージテ・クラスに入学。ギィ・ファロー氏の下、研鑽を重ねる。在学中、数々の特別賞を同校より授与される。また、「ガスパール・カサド」「マリア・カナルス」「ジュネーヴ国際」等、多くの国際コンクールに入賞。1980年、スイス国営「Orchestra della Svizzera Italiana」の第一首席チェリストに、就任。現在に至る。ソリストとして、スイスロマン、ポーランド放送、マジオムジカレ(フィレンツェ)、G・エネスコ(ルーマニア)、ボルツハイム室内、ヴァルトウオージ・イタリアーナ(ヴェローナ)、等、著名オーケストラと共演。室内楽奏者としても、「ルガーノ・カルテット」のメンバーとして活動。また、イブリー・ギトリス、コルヤ・ブラツヒャー、ミクロス・ペレーニ、等、著名演奏家と共演。田辺市では1984年、紀南文化会館にて、朝比奈隆指揮、大阪フィルハーモニー交響楽団とのオープニング記念公演を行っている。現在、国立「ルガーノ音楽院大学」教授として、後身の指導にもあたっている。



澤 和樹(ヴァイオリン)

和歌山県出身、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞、ロン＝ティボー、ヴィエニアフスキ、ミュンヘン国際コンクールに入賞。イザイメダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞など国際的に活躍。1980年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジョージ・パイク、ベラ・カーナナ両氏に師事。1989年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマテウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤カルテットの結成を決意する。ヴァイオリン奏者としては、アマテウス弦楽四重奏団メンバーとの共演を始め、グスタフ・マーラーQ、ロータスQ、クスQ、ヘンシェルQらと共演。ヘンシェルQとは、2009年にマックス・ブルッフの弦楽五重奏曲の世界初演および世界初録音を行った他、2011年には、スペイン王室所蔵のストラディヴァリウスコレクションで第2ヴァイオリンを担当した。2004年、和歌山県文化賞受賞。

現在、東京芸術大学音楽学部教授、音楽学部長。洗足学園音楽大学客員教授。大阪音楽大学客員教授。英国王立音楽院名誉会員。英国北王立音楽院学術特別研究員。響ホール室内合奏団ミュージックアドバイザー。千里フィルハーモニア・大阪常任指揮者。



木乃下真市(津軽三味線)

1965年 和歌山県出身。10才の時父親から三味線を習う。

86、87年 津軽三味線全国大会二年連続優勝。2000年 津軽三味線全国大会歴代A級チャンピオン、初代グランドチャンピオン。93年「木下伸市グループ」を結成。その後、渡辺香津美、林英哲、ロビー・ラカトシュら様々なミュージシャンとジョイントを重ね幅広い活動を行う。Mt.Fujiジャズフェスティバルに出演。中南米5ヵ国公演、ロンドン公演、ケルン放送管弦楽団ケルン公演、上海万博、国立台湾交響楽団の台湾公演に出演。11年、国立劇場45周年記念「津軽三味線を聴く 時代を超えた音色」を開催、津軽三味線の曲弾き・唄付けや洋楽とのセッション等、多彩なプログラムで観客を魅了した。NHK「課外授業・ようこそ先輩」に出演し、和歌山市の母校の小学生達に津軽三味線を指導。その他、「スタジオパーク」「おしゃれ工房」「トップランナー」「徹子の部屋」「題名のない音楽会21」他に出演。

現在は演奏活動と共に、津軽三味線木乃下流『木乃下三絃会』家元として門下生の育成にも力を入れている。



村田千佳(ピアノ)

和歌山県出身、東京芸術大学付属音楽高校、同大学卒業、同大学院修了。2003年渡欧、文化庁芸術家在外研究員奨学金を得てウィーン国立音楽大学大学院ピアノ科、ピアノ室内楽科(ハイドン研究所)修了、同室内楽科助手を務めた。日本をはじめ、ヨーロッパ各地でコンサート活動をし、内外の著名な演奏家と共演、その信頼は篤く帰国後もさまざまな活動を展開している。2006年オーストリアトーマスティック・インフェルド賞受賞、2009年国際シューベルト・現代曲コンクール入選、国際ハイドン室内楽コンクール特別賞受賞。2010年和歌山県大桑文化奨励賞、2011年和歌山市文化奨励賞、2013年和歌山県文化奨励賞受賞。東京芸術大学、聖徳大学大学院音楽文化研究科講師。2012年12月より、自身が企画したピアノ室内楽シリーズ(音+ピアノアンサンブルシリーズ)を東京にて開始。

HP <http://otoplus-cm.com>